

## 地域ふれあいセミナー「嚥下障害・誤嚥時の対応」を開催しました。

看護学科成人老年看護学講座では、社会貢献を目的に「嚥下障害・誤嚥時の対応」についてのセミナーを12月15日に開催いたしました。講師には、大分県防災アドバイザーの木ノ下勝矢氏、中津市消防本部救命救急士の藤原伸太郎氏をお招きし、当講座准教授室屋和子先生とリレー形式で、嚥下に関する基本的な講義や、実際の場面を想定したデモンストレーション、参加者による実技を行いました。

地域の方、介護職、学生など合計21名が受講し、お子様と一緒に参加された方もいらっしゃいました。また企画として、皿回し等のレクリエーションを盛り込んだことで、会場であった看護学科の教室(畳敷き)は、まるで「寺子屋」のような和気あいあいとした雰囲気になりました。

セミナー後のアンケートでは「実際に体験できてよかった」「いざという時にできそうだ」「また参加したい」という感想に加え、学生からは「地域の人や他職種の人とふれあう機会があって楽しかった。」との声が聞かれました。地域への直接的貢献と同時に、学生にとっても地域住民・他職種との交流の場となり、有意義なセミナーとなりました。

